

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書 東日本 - (286)

(1)~(8)は必ず記入してください。(9)~(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	信濃支部	(2)記載者氏名:	北野 忠彦	会員番号:	10414	事務局整理記入欄	信濃 - 19
分水嶺区分	E655権米衛峠 ~ E6545 1806.6 ~ P1864		(3)山行日:	2006年	10月	29日	(4)天候: 晴

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

石田 要久	6372			中野 和郎	4987		
森 武昭	9620						
北野 忠彦	10414						
計				計			
3名				1名			

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	できて間もない権兵衛トンネルをこえ、木曾側から国道361号を権兵衛峠に上がり、峠から経ヶ岳へのルートをできる限り偵察する。												
アプローチ:													
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)~(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	国道との交点	宮ノ越											
分水嶺到達点 E655	国道との交点 権兵衛峠(往復)	宮ノ越	137	51	24.8	35	52	28.8	1,544			A-1	
E6545	国道との交点 1807m(電波塔)	宮ノ越	137	51	9.50	35	53	1.9	1,814	11:30	11:45	B-1	
E6545	折り返し点 1807m(電波塔)	宮ノ越	137	50	56.2	35	53	15.9	1,864	12:10	12:15	B-1	
										12:30	13:05	B-1	
分水嶺離別点	国道との交点	宮ノ越								13:30			
歩行終了点	国道との交点												
総歩行時間(休憩時間を除く):												2時間15分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
E6545 1806.6m		4	E10	良好	

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

1806.5mには新しい巨大な電波塔あり。国道361号からこの塔まで、地図の登山道の破線上に、約700mにわたり物資運搬用モノレールが設置されている。登りは後300m地点でモノレールに出会った。下りはモノレールに沿って下った。

(9)水および植生に関連した特記事項


(10)その他の特記事項


(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: